近　況　報　告　書

氏名：清里町立清里中学校　教諭　　浅　野　晃　利

〇平成２７年度の取組について

〇赴任校での勤務状況

　広域人事３年目となりました。ようやく地域や学校に根を張り、学校や地域行事においても自然に見通しを立てて、人の動きや地域・学校の様子をくみながら行えるようになってきた実感がもてています。

　今年度の担当は、３学年部で進路指導を担当させてもらっています。今年度については適切な進路選択や正しい職業観の育成をコンセプトに、１学年から３学年までの進路指導を系統立てて行っています。

　具体的には、各学年の担任の先生と話しながら、学年の状況や発達段階を踏まえて、進路指導の時間を確保し、適宜、進路担当の方で得た上川で使っていた進路指導資料や他の進路指導例を紹介しております。

　また、図書運営委員会の担当でもあるので、図書室に進路資料コーナーを設置し、早い段階から自分の進路を考える機会を設けました。３年生の進路資料室では、各高校のポスター・通信の紹介と更新を頻繁に行い、進路通信でもできるだけ学校説明会や体験入学のお知らせを紹介することで、進路選択の意識を高めるようにしました。

　生徒も自然と進路資料を手に取って見るようになり、「先生，この高校のパンフレットを家で見てもいいですか？」「〇〇高校の体験入学の案内は、まだ来ていませんか？」と進路に対して意識の高まりが見られるようになってきました。１５の春が笑顔で迎えられるよう今後も進路業務をしっかりやっていきたいと考えています。

〇今後の取り組み状況

　社会科においては、若手の先生方の声から８月２８日(金)に札幌から板書授業の有名な先生方をお招きして飛び込み授業のワークショップを企画して目下準備中です。

１１月２７日(金)の北海道社会科教育研究大会札幌大会で網走地区社会科研究会の研究部として中学校歴史部会で実践発表します。

　また、昨年度と同様、網走地区社会科研究会による管内研の授業を網走の小・中学校の先生方にお願いして１２月１１日(金)にする予定です。

　今年度も充実した仕事をさせていただいており、３年目の近況報告とさせていただきます。